

第 9 回

わが社の防火

社会福祉法人 天心会 小阪病院

日頃より地域の皆様方には格別のご高配を賜り、感謝申し上げます。

また、東大阪市西防火協力会におかれましては、常日頃からご指導・ご鞭撻をいただいておりますことを、改めて御礼申し上げます。

さて、今回は「西防火協力会だより」の「わが社の防火」をお借りし、地域の皆様及び会員の方にはまずは当院の紹介をさせていただき、僭越ではございますが、当院の防火に関する取組を紹介させていただきます。

●病院紹介

当院は東大阪市永和の地において一九二七年九月に精神科病院として開設されました。

近鉄奈良線河内永和駅の南二百m



に位置し、大阪の中心部の難波から車で十数分の交通至便は場所にあります。定床数は五三七床で、「人間が人間らしい生活を過ごせることに貢献する」という理念のもと、急性期医療、リハビリテーション、社会復帰活動、さらに社会で活動していくためのサポートに至るまで、総合的な医療、福祉サービスの提供することを目指しております。二〇〇三年から日本医療機能評価機構認定病院でもあります。

現在、救護施設「フローラ」、訪問看護ステーション「クローバー」、地域生活支援センター「ふう」、精神障害者グループホーム「フォレスト」、小阪病院看護専門学校（全日制3年過程）等を併設しております。

●当院の取組

当院は、病院施設であり患者様の命を預かっていることから、地震や火災などの万が一の災害から患者様やスタッフの命や安全を守るため、自衛消防組織や緊急連絡網の編成、非常用の食糧備蓄、消防設備の定期点検を行うなど日頃から災害に備えております。



年二回の定例消防訓練では、夜勤帯の職員が少ない時間帯等も想定して、通報訓練・消火訓練・避難訓練を同時に行う「総合訓練」を実施しており、医師・看護師・事務員・患者様などの様々な病院関係者が参加し、より現実

訓練終了後には参加者で反省会を行い、改善点を出し合っており、マニュアルの再確認および改訂を随時行っております。

また定例の消防訓練だけでなく、毎年四月の新入職員の入職時には、東大阪市西消防署立ち合いの元で、火災に関する座学研修や消火器・消火栓を使用した消防訓練を行い、防火体制の維持向上を図っております。



●最後に

現在、南海トラフ地震を想定した大規模災害による防災訓練を予定し、非常事態でも病院機能が適切に維持できる仕組み作りに取り組んでおります。地域の方々に安心して安全な医療提供ができるよう努めてまいります。